

平成29年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成29年7月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社コシダカホールディングス

コード番号 2157 URL <http://www.koshidakaholdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 腰高 博

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 土井 義人

TEL 03-6403-5710

四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期の第3四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成29年5月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第3四半期	40,971	9.8	4,863	33.6	5,000	41.6	2,746	54.2
28年8月期第3四半期	37,301	15.3	3,641	△ 3.2	3,532	△ 7.9	1,781	0.3

(注) 包括利益 29年8月期第3四半期 2,999 百万円 (52.4%) 28年8月期第3四半期 1,967 百万円 (△11.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第3四半期	151.29	—
28年8月期第3四半期	97.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年8月期第3四半期	42,368	21,225	47.9
28年8月期	33,517	14,272	40.4

(参考) 自己資本 29年8月期第3四半期 20,283 百万円 28年8月期 13,557 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期	—	15.00	—	17.00	32.00
29年8月期	—	18.00	—	—	—
29年8月期 (予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

29年8月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 16円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,223	7.9	5,895	22.6	5,946	26.5	2,900	52.6	155.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 有

② ①以外の会計方針の変更 無

③ 会計上の見積りの変更 無

④ 修正再表示 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

29年8月期3Q	20,200,000株	28年8月期	19,200,000株
29年8月期3Q	245,409株	28年8月期	1,245,409株
29年8月期3Q	18,154,591株	28年8月期3Q	18,204,630株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株高・企業業績の好調が続き景気全般に改善が見られる一方で、所得水準の向上はむしろ停滞に転じており、兆しを見せた消費の回復もなかなか進まない状況です。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

[カラオケ]

カラオケボックス業界内の生き残り競争はますます厳しく、中小事業者の縮小撤退と大手事業者への集約が進み、勢力図が変化しつつあります。

斯様な競争を勝ち抜くために、国内では首都圏を中心とした店舗網の充実に重点的に取り組むとともに、他社に無い当社独自のサービスを充実させることに、力を注いでおります。

高校生にフォーカスした室料0円「ZEROカラ」、シニアを中心対象とした室料30分10円「朝うた」、そしてコンテンツホルダーとのコラボ企画など、特定の顧客層や時間帯に照準を当てた各種施策の展開は、狙い通りの集客効果を各々発揮してきております。更に今期は、店舗毎のお客様のご利用状況の変化に応えるために、個店毎にきめ細かく営業時間や料金設定を見直して、適正化を目指してまいりました。きれいな空気の中で思い切り歌って頂こうと、首都圏一都三県全店で始めた全室禁煙は、ファミリー顧客やシニア顧客など健康を第一に考えるお客様にご好評を戴いております。

優れた個人経営店舗の特長であるきめ細かな接客と経営者目線でのより直向な店舗運営を目指し、社員独立制度を推進しておりますが、その独立者が運営する店舗は5店舗増えて24店舗となりました。

当第3四半期連結会計期間末のカラオケセグメント国内店舗数は、前連結会計年度末比33店舗増加し490店舗、海外店舗数は23店舗（シンガポール10店舗、韓国13店舗）となっております。国内店舗のリニューアルは35店舗終えております。

以上の結果、カラオケセグメントの売上高は219億59百万円（前年同期比6.9%増）、セグメント利益は15億40百万円（前年同期比97.3%増）となりました。

[カーブス]

病気に罹らず介護も要らず、いつまでも若々しく元気で楽しく過ごせる人生の実現を目指して、会員様に生涯運動を続けられる場所を提供し、仲間達との交流を深めて頂いております。

実体験により得られた成果実感を通じて運動習慣の大切さを体得し、それをより多くの人達に伝え広めて頂くことにより、会員数の継続的拡大と店舗網の充実に更に進めております。

店舗での運動と相乗効果の高いプロテインを中心に、会員向け物販も伸びました。

当第3四半期連結会計期間末の国内カーブス店舗数は前連結会計年度末比69店舗増加（増加率4.0%）し1,791店舗（内グループ直営店56店舗）に、会員数は26千人増加（増加率3.4%）し799千人となりました。

以上の結果、カーブスセグメントの売上高は175億41百万円（前年同期比14.1%増）、セグメント利益は37億59百万円（前年同期比14.4%増）となりました。

[温浴]

人材育成やコスト管理面などでカラオケ事業で培ってきた様々なノウハウを活用するとともに、固定費特に水道光熱費削減に向けて抜本的改革を行い、温浴施設経営の再生に取り組んでまいりました。

以上の結果、温浴セグメントの売上高は12億35百万円（前年同期比6.1%増）、セグメント利益は92百万円（前年同期比74.1%増）となりました。

[不動産管理]

不動産管理セグメントの売上高は2億34百万円（前年同期比1.7%増）、セグメント利益は94百万円（前年同期比30.5%増）となりました。

以上により、当社グループ(当社及び連結子会社)の当第3四半期連結累計期間の売上高は409億71百万円(前年同期比9.8%増)、営業利益は48億63百万円(同33.6%増)、経常利益は50億円(同41.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は27億46百万円(同54.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ88億51百万円増加し(前連結会計年度末比26.4%増)、423億68百万円となりました。

(流動資産)

流動資産は、71億40百万円増加し、193億26百万円(同比58.6%増)となりました。これは主に、現金及び預金が69億9百万円増加したことなどによるものです。

(固定資産)

有形固定資産は、19億43百万円増加し、167億45百万円(同比13.1%増)となりました。これは主に、建物及び構築物が15億58百万円および車両運搬具及び工具器具備品が4億34百万円増加したことなどによるものです。

無形固定資産は、2億91百万円減少し、20億69百万円(同比12.4%減)となりました。これは主に、のれんが2億93百万円減少したことなどによるものです。

投資その他の資産は、59百万円増加し、42億27百万円(同比1.4%増)となりました。これは主に、敷金及び保証金が68百万円増加したことなどによるものです。

固定資産の総額は、17億10百万円増加し、230億42百万円(同比8.0%増)となりました。

(流動負債)

流動負債は、11億11百万円増加し、117億96百万円(同比10.4%増)となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が6億46百万円および未払金が4億17百万円増加したことなどによるものです。

(固定負債)

固定負債は、7億86百万円増加し、93億46百万円(同比9.2%増)となりました。これは主に、長期借入金が5億円および資産除去債務が2億97百万円増加したことなどによるものです。

負債の総額は、18億98百万円増加し、211億43百万円(同比9.9%増)となりました。

(純資産)

純資産は、69億53百万円増加し、212億25百万円(同比48.7%増)となりました。これは主に、利益剰余金が21億18百万円、資本剰余金が14億21百万円および資本金が11億46百万円増加した一方で自己株式が20億18百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月期通期の連結業績予想につきましては、本日(平成29年7月5日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、平成28年10月7日に公表した通期の連結業績予想を下表のとおり修正いたしました。

業績予想を修正した理由といたしましては、当平成29年8月期連結決算の第3四半期までの業績動向を踏まえ、売上高については概ね期首計画どおりの推移となっておりますが、カラオケ事業における店舗運営の適正化による既存店の増益及び新店の好調等による増益が見込まれることによるものです。

平成29年8月期通期連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 55,112	百万円 5,468	百万円 5,519	百万円 2,694	円 銭 148.44
今回修正予想(B)	55,223	5,895	5,946	2,900	155.44
増減額(B-A)	111	427	427	206	—
増減率(%)	0.2	7.8	7.7	7.6	—
(ご参考)前期連結実績 (平成28年8月期実績)	51,170	4,810	4,699	1,900	104.71

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,304,164	13,213,802
受取手形及び売掛金	2,725,682	2,969,815
商品	938,063	1,006,502
原材料及び貯蔵品	215,763	211,169
繰延税金資産	317,030	310,116
その他	1,724,413	1,657,208
貸倒引当金	△39,263	△41,844
流動資産合計	12,185,854	19,326,770
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,081,749	11,640,300
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	2,649,429	3,083,946
土地	1,965,917	1,965,917
リース資産(純額)	83,299	55,366
建設仮勘定	22,035	172
有形固定資産合計	14,802,432	16,745,703
無形固定資産		
のれん	1,429,342	1,135,809
ソフトウェア	899,868	892,371
その他	32,013	41,115
無形固定資産合計	2,361,224	2,069,296
投資その他の資産		
投資有価証券	465,372	473,532
関係会社株式	28,637	28,637
長期貸付金	567,753	513,395
敷金及び保証金	2,674,361	2,742,365
繰延税金資産	265,830	293,037
その他	182,373	192,789
貸倒引当金	△16,475	△16,688
投資その他の資産合計	4,167,853	4,227,070
固定資産合計	21,331,510	23,042,071
資産合計	33,517,364	42,368,842

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,146,556	1,899,845
1年内返済予定の長期借入金	2,964,912	3,611,340
リース債務	47,400	24,027
未払金	853,130	1,270,493
未払費用	1,011,689	1,126,477
未払法人税等	1,006,955	926,036
賞与引当金	246,544	129,616
預り金	1,659,939	1,745,631
その他	747,930	1,063,291
流動負債合計	10,685,059	11,796,760
固定負債		
長期借入金	6,855,752	7,356,474
リース債務	55,983	41,077
繰延税金負債	171,367	187,090
資産除去債務	1,233,584	1,530,701
その他	242,845	230,965
固定負債合計	8,559,532	9,346,308
負債合計	19,244,591	21,143,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	493,600	1,640,260
資本剰余金	483,600	1,905,580
利益剰余金	14,834,131	16,952,729
自己株式	△2,319,401	△301,401
株主資本合計	13,491,930	20,197,168
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,255	31,711
為替換算調整勘定	46,229	54,458
その他の包括利益累計額合計	65,484	86,169
非支配株主持分	715,358	942,435
純資産合計	14,272,773	21,225,773
負債純資産合計	33,517,364	42,368,842

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)
売上高	37,301,365	40,971,063
売上原価	27,825,282	29,991,142
売上総利益	9,476,083	10,979,920
販売費及び一般管理費	5,834,117	6,116,042
営業利益	3,641,966	4,863,877
営業外収益		
受取利息及び配当金	10,509	6,413
為替差益	—	93,059
店舗移転補償金	—	27,259
その他	105,401	86,450
営業外収益合計	115,910	213,183
営業外費用		
支払利息	22,844	19,080
株式交付費	—	22,677
為替差損	131,409	—
その他	70,980	34,489
営業外費用合計	225,234	76,248
経常利益	3,532,642	5,000,812
特別利益		
固定資産売却益	105,102	15,843
特別利益合計	105,102	15,843
特別損失		
固定資産除却損	41,501	95,107
減損損失	3,451	3,956
特別損失合計	44,953	99,063
税金等調整前四半期純利益	3,592,791	4,917,592
法人税、住民税及び事業税	1,624,930	1,948,818
法人税等調整額	△8,511	△10,066
法人税等合計	1,616,419	1,938,751
四半期純利益	1,976,372	2,978,840
非支配株主に帰属する四半期純利益	195,063	232,077
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,781,308	2,746,763

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	1,976,372	2,978,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,102	12,455
為替換算調整勘定	△14,841	8,229
その他の包括利益合計	△8,738	20,684
四半期包括利益	1,967,633	2,999,525
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,772,569	2,767,448
非支配株主に係る四半期包括利益	195,063	232,077

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年5月9日開催の取締役会決議に基づき、一般募集による新株式1,000,000株の発行及び自己株式1,000,000株の処分を行い、それぞれ平成29年5月24日付で払込みを受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が1,146,660千円、資本準備金が1,146,660千円、その他資本剰余金が275,320千円増加、自己株式が2,018,000千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,640,260千円、資本剰余金が1,905,580千円、自己株式が301,401千円となっております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年9月1日至平成28年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	20,539,123	15,367,174	1,164,699	230,368	37,301,365	-	37,301,365
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	20,539,123	15,367,174	1,164,699	230,368	37,301,365	-	37,301,365
セグメント利益	780,500	3,286,287	53,122	72,594	4,192,505	△550,538	3,641,966

(注)1. セグメント利益の調整額△550,538千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年9月1日至平成29年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	21,959,738	17,541,424	1,235,666	234,234	40,971,063	-	40,971,063
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	21,959,738	17,541,424	1,235,666	234,234	40,971,063	-	40,971,063
セグメント利益又は損失 (△)	1,540,143	3,759,837	92,502	94,744	5,487,228	△623,350	4,863,877

(注)1. セグメント利益の調整額△623,350千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(第三者割当による新株式発行)

当社は、平成29年5月9日開催の取締役会において、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を割当先とする第三者割当による新株式の発行を行うことについて決議し、平成29年6月16日に払込みが完了しております。

- | | | |
|-----------------|-------|--|
| (1) 発行新株式数 | 普通株式 | 375,000株 |
| (2) 払込金額 | 1株につき | 金 2,293.32円 |
| (3) 払込金額の総額 | | 859,995千円 |
| (4) 増加する資本金の額 | | 429,997千円(1株につき金 1,146.66円) |
| (5) 増加する資本準備金の額 | | 429,997千円(1株につき金 1,146.66円) |
| (6) 割当先 | | 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 |
| (7) 資金の用途 | | カラオケ事業における設備資金及び設備資金のための関係会社への投融資、並びに借入金返済資金の一部に充当する予定であります。 |